

ウェル恵明会株式会社

SDGsへの取り組み



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



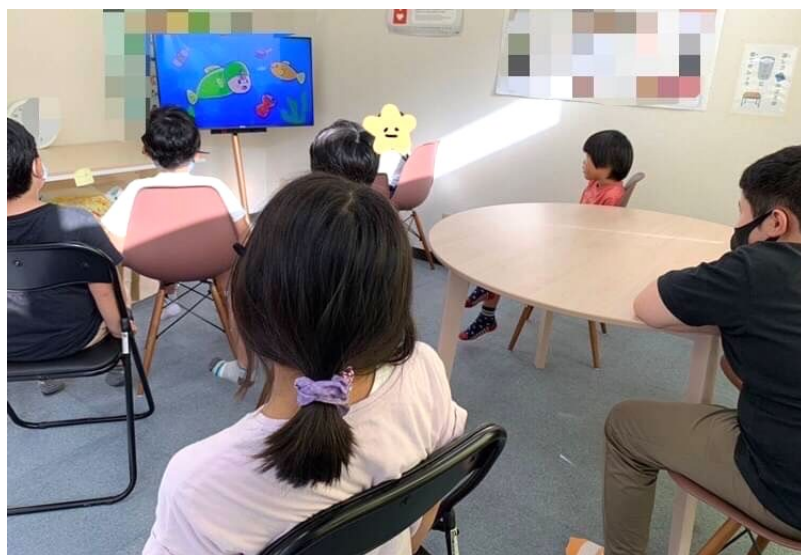
職員への周知

- 浜松いわた信用金庫 SDGs推進部の竹内嘉邦様を講師にお招きし、SDGsの理解を深めるための研修を開催
(2021年6月28日)



児童へ発信

- 職員が学んだSDGsを、るぴなすスクール&アソベル（放課後等デイサービス）の利用児童に発信



活動事例【グラセレ】

開催日：2021年3月10日

開催場所：大藤交流センター（磐田市）

- 新型コロナウイルス感染症の影響により、学校での卒業式は規模縮小傾向に。
- るびなすスクール&アソベルでは卒業生のために何かできないかと考え、「グラデュエーションセレモニー」を企画し開催。
- 地域（磐田市）の文化施設様にご協賛いただき、場所を提供して頂く。



活動事例【アート展】

開催日：2021年8月7日～9日

開催場所：アミューズ豊田（磐田市）

- SDGs の目標のひとつ「14.海の豊かさを守ろう」をテーマに開催。
- 海岸のゴミ拾いをしたり、拾い集めたものを作品で使ったり、海の環境問題について活動を通して学びを深める。
- アート展を通して、各事業所や放課後等デイサービス事業の情報を発信。
- 地域（磐田市）の文化施設様にご協賛いただき、場所を提供して頂く。



活動事例【オイスカ高等学校フラダンス部】

- るぴなすスクール駒場にて
オイスカ高等学校フラダンス部の皆さまがフラを披露
(2021年12月21日開催)



活動事例【株式会社ル・シアーージュ】

- 「浜松をつなぐ香り」のイメージイラスト募集のお話を
 いただき → ラベルやパッケージ、ポスターの題材として使用
- アソベルとるぴなすスクールの児童が実際にアロマの香りを
 嗅ぎ、浮かんだイメージをイラスト等で表現
 (2021年12月～2022年1月)
- 50を超える作品の応募があり、その中から審査会にて
 「最優秀賞」「優秀賞」「ウェル恵明会特別賞」を選出
 (2022年1月)
- 表彰式開催
 (2022年2月1日)



活動事例【株式会社鈴木楽器製作所】

- 「サウンドボックス」を利用した療育活動（2022年7月～）
- 他の楽器も療育活動に導入予定（2022年8月～）
- 活動の様子を共有



サウンドボックス



活動事例【アート展】

開催日：2022年9月23日～25日

開催場所：アミューズ豊田（磐田市）

- SDGs の目標のひとつ「15.陸の豊かさを守ろう」をテーマに開催。
- 河川敷のゴミ拾いをしたり、拾い集めたもの・ご提供いただいた廃材や海で拾った流木などで作品を使ったり、昨年の作品のリメイクをしたり、環境問題について活動を通して学びを深める。
- アート展を通して、各事業所や放課後等デイサービス事業の情報を発信。
- 地域（磐田市）の文化施設様にご協賛いただき、場所を提供して頂く。



活動事例 【工場見学】

開催日：2022年11月

開催場所：中部日本プラスチック様の工場

- アート展でご協力頂いた中部日本プラスチック様の工場を見学
- リサイクルについて楽しく学ばせて頂く



「エコ育」リサイクル学ぶ

再生材で児童ら工作

樹脂材のリサイクルを手がける中部日本プラスチック（浜松市東区）が、子ども向けの環境教室「エコ育」に力を入れ始めた。再生材を活用したサッカーボール作りなどを通して、リサイクルの意義を体験してもらう。雪真希子社長は「実際の手に触れ、興味関心を持ってもらいたい」と狙いを語る。（久下悠樹）

中部日本プラスチックの社員が、再生プラスチック製のサッカーボールを組立てる小学生たち。浜松市東区上石田町で撮影。

浜松の会社が環境教室

同社は自動車部品や包装材などの事業所から出るプラスチックごみを回収、粉砕して、容器として米粒状のペレットに成形して原料として再出荷している。栃木、岡山県に工場を構えるほか、中国の廃プラスチックを国内での処理需要が増えることも見据え、二〇二二年には浜松市東区上石田町に新工場を整備する。

リサイクルの啓発活動にも熱心で、新工場には再生プラスチック製のアラレル製菓の展示コーナーや、環境教室が開かれる空間も設けている。

エコ育は自社の再生プラで作ったサッカーボールを教材とし、浜松市東区のごみ問題の解決に貢献する再生プラの製造工程も見学した。

再生プラ製のボールは、サッカー用のモルタルや三井アクリル樹脂のモルタルで、五角形や六角形の部品を組み付け、球体仕上げを施す。小学生のサッカーの試合で使われる四角球サイズで、一般的なボールよりやや軽い。弾力があって実用性が高く、ボールが作れないと、二つの感覚が分かるといった特徴がある。浜松市東区のごみ問題の解決に貢献する再生プラの製造工程も見学した。

「ボールが作れないと、二つの感覚が分かつた」との感想が相次いだ。浜松市東区のごみ問題の解決に貢献する再生プラの製造工程も見学した。

雪真社長は「ごみの分別や燃焼による地球温暖化といった問題の解決に、原料が作られる再生プラが、環境に優しい材料として注目されている。今後、再生プラの活用を推進していくことが大切」と力を込める。

情報は F A X 0 5 3 4 2 1 5 6 2 1 8

3 すべての人に健康と福祉を

11 住み続けられるまちづくりを

17 パートナーシップで目標を達成しよう

活動事例【きゅうりの収穫体験】

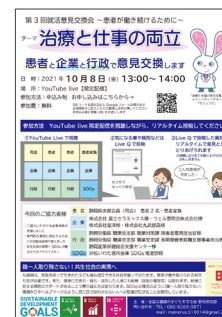
開催日：2022年11月
開催場所：吉農園様

- 「吉農園」さんできゅうりの収穫体験に挑戦。
- きゅうりが食べられるようになるまでは多くの時間と手間がかかることを学習。
- アート展を通して、各事業所や放課後等デイサービス事業の情報を発信。
- NPO法人オールしずおかベストコミュニティさんと連携し、体験の場を提供して頂く。



外部への情報発信（2021年度）

- 「夢風便り」に記事掲載
 (2021年12月発行) 浜松いわた信用金庫様発行
- 「SDGs～働く女性を応援するに！～」に登録
 (2021年12月登録) 浜松いわた信用金庫様と
 東京海上日動火災保険株式会社の共同プロジェクト
- FM Haro! 「過去から未来へつなげよう～絆～」に出演
 (2021年11月放送)
- 「第3回就活意見交換会～患者が働き続けるために～」
 意見交換会 (YouTube live) に出演
 (2021年10月8日開催) 全国心臓病の子どもを守る会 静岡県支部主催
- Partnership Meeting 2021
 ～パートナーシップ（協働）こそSDGs！～
 にて協働事例発表 など
 (2021年9月4日、5日開催) 浜松市市民協働センター主催



外部への情報発信（2022年度）

- 「新・パートナーシップ・ミーティング2022」
過去から、未来へつなげよう～絆～ にて協働事例発表 など
(2022年9月3日、4日開催) 浜松市市民協働センター主催
- 「未来授業 ～SDGs 誰もが暮らしやすい社会づくり～」
浜北西高校の生徒に職業講和
(2022年10月24日開催) 一般社団法人 未来学校主催
- 「ハママツつながる文化祭2022 ～みんなでSDGsを考えよう～」
トークセッションに出演
(2022年11月20日開催) 常盤工業株式会社主催
- 「第4回就活意見交換会 ～患者が働き続けるために～」
意見交換会 (YouTube live) に出演
(2023年2月25日開催) 全国心臓病の子どもを守る会 静岡県支部主催
- 「浜松市CSRシンポジウム2023 ～未来のために 地域とともに～」
『はまこらさんいち推し!』にて事例発表
(2023年3月1日開催) 浜松市市民協働センター、浜松市主催

